

総 記

京都の地は、延歴 13 年（794 年）10 月の長岡京からの遷都以来、明治 2 年に至るまで 1075 年の長きにわたって我が国の都として栄えてきました。

首都が東京に移ってからの京都は一時衰えたものの、市民の進取の気性により、伝統を生かしながらの勧業政策や教育の改革など懸命に近代化への努力を行い発展しました。

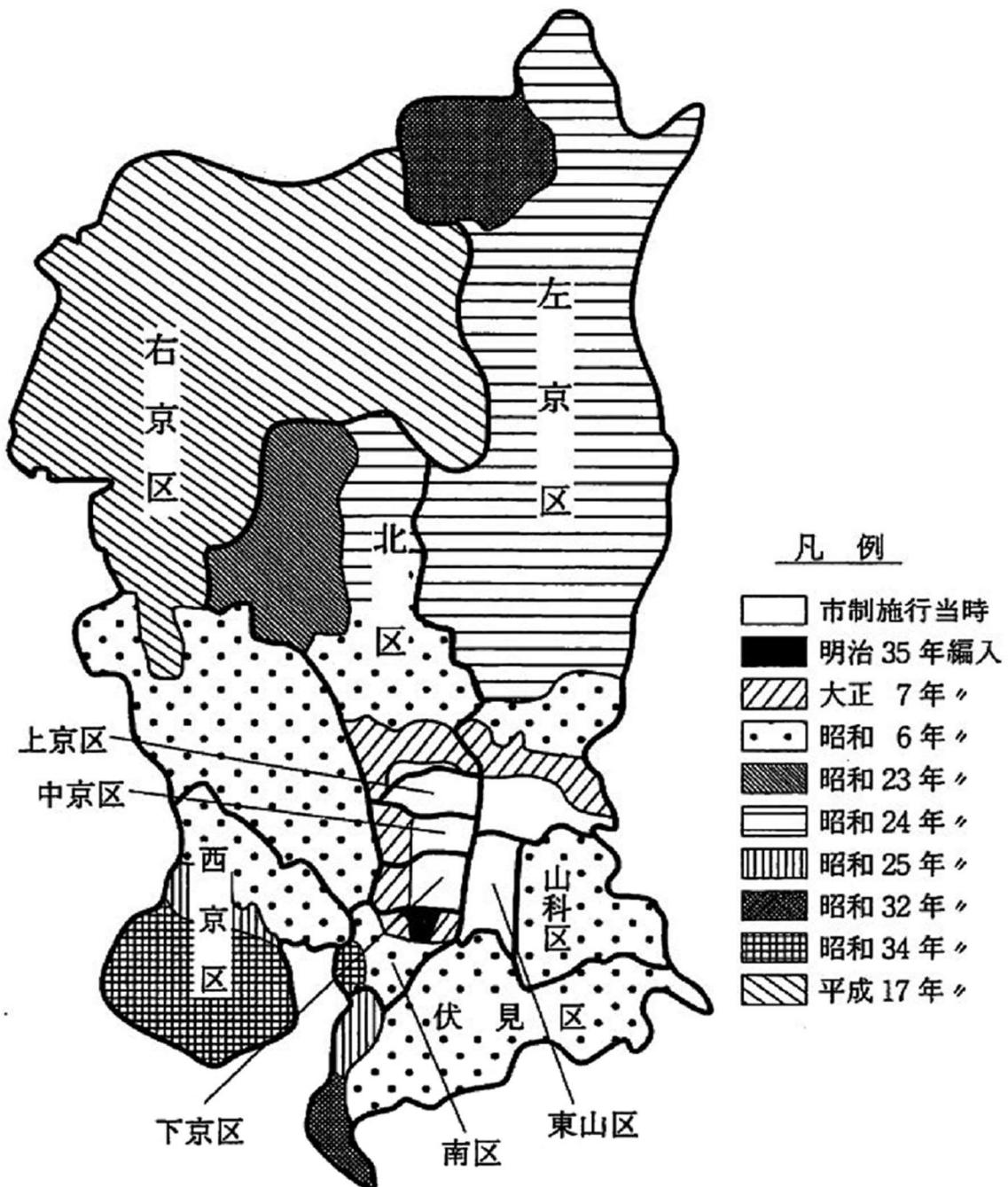
明治 22 年 4 月、市制が施行されましたが、京都市など 3 市については自治権の制限を規定した市制特例が設けられ、府知事によって職務が執行されました。翌年には、第 1 期琵琶湖疏水の完成、発電所の建設、明治 28 年には、我が国最初の路面電車の開通、平安遷都 1100 年記念事業の一つとして開催された第 4 回内国勧業博覧会等により、新しい京都の基礎が確立しました。

その後、明治 31 年 10 月には、市制特例の廃止により自治権が保障され、名実共に備わった京都市が誕生しました。

本市は、東経 135 度 33 分から 135 度 52 分、北緯 34 度 52 分から 35 度 19 分に位置し、市域面積は 827.83km²で、指定都市の中では、浜松市、静岡市、札幌市、広島市に次いで第 5 位の広さを有しています。

本市の人口は、市制施行当時 279,165 人でしたが、明治 35 年及び大正 7 年の市域拡張もあり、第 1 回の国勢調査が行われた大正 9 年には、591,323 人と増加しました。その後も市域の拡張等で増加を続け、昭和 14 年には戦前最高の 1,177,200 人を記録しましたが、第 2 次世界大戦による戦災を免れたものの、疎開等で人口は減少、昭和 20 年には 866,153 人となりました。戦後は急速に増加をたどり、近隣町村の合併などもあって昭和 43 年には 140 万人を突破しました。しかし、昭和 50 年代に入って増加カーブは緩やかとなり、近年は昭和 61 年の 1,479,370 人をピークに、微増の年もあるものの、全体として微減傾向にあります。なお、令和 2 年 10 月の推計人口は 1,464,890 人となっています。

市域図



凡例

□	市制施行当時
■	明治 35 年編入
/\	大正 7 年
· ·	昭和 6 年
▨	昭和 23 年
—	昭和 24 年
	昭和 25 年
■	昭和 32 年
■■	昭和 34 年
/\	平成 17 年

京都市編入地域等一覧

編入年月	編入地域名	編入した区名	編入区域の面積 km ²
明治35年2月	葛野郡大内村大字東塩小路, 西九条	下京区	1.51
大正7年4月	愛宕郡白川村, 田中村, 下鴨村, 鞍馬口村, 野口村, 上賀茂村の一部, 大宮村の一部, 葛野郡衣笠村	上京区	29.15
	葛野郡朱雀野村, 大内村, 七条村, 西院村の一部, 紀伊郡柳原町, 東九条村, 上鳥羽村の一部, 深草村の一部	下京区	
昭和4年4月	左京区・中京区・東山区を新設		
昭和6年4月	愛宕郡上賀茂村, 大宮村, 鷹ヶ峰村	上京区	228.22
	愛宕郡修学院村, 松ヶ崎村	左京区	
	宇治郡山科町	東山区	
	紀伊郡吉祥院村, 上鳥羽村	下京区	
	葛野郡花園村, 西院村, 太秦村, 梅ヶ畠村, 嵯峨町, 梅津村, 京極村, 松尾村, 桂村, 川岡村	右京区 (新設)	
	伏見市, 紀伊郡竹田村, 深草町, 堀内村, 下鳥羽村, 横大路村, 納所村, 向島村, 宇治郡醍醐村	伏見区 (新設)	
昭和23年4月	葛野郡中川村, 小野郷村	上京区	36.66
昭和24年4月	愛宕郡雲ヶ畠村	上京区	209.85
	愛宕郡岩倉村, 八瀬村, 大原村, 静市野村, 鞍馬村, 花背村, 久多村	左京区	
昭和25年12月	乙訓郡大枝村	右京区	13.34
	乙訓郡久我村, 羽束師村	伏見区	
昭和30年9月	北区・南区を新設		
昭和32年4月	北桑田郡京北町大字広河原	左京区	22.00
	久世郡淀町	伏見区	5.29
昭和34年11月	乙訓郡久世村	南区	3.38
	乙訓郡大原野村	右京区	25.73
昭和51年10月	山科区・西京区を新設		
平成17年4月	北桑田郡京北町	右京区	217.68

注 北桑田郡京北町大字広河原編入区域の面積は概数である。

人口推移

(各年 10 月 1 日現在)

年	28	29	30	令和元年	令和2年※
北	119,074	118,888	118,492	117,933	117,252
上京	85,146	84,953	84,620	84,539	83,949
左京	168,497	168,128	167,932	167,822	166,254
中京	110,430	110,810	110,834	110,821	110,557
東山	38,490	37,986	37,400	36,957	36,651
山科	135,091	134,706	134,366	134,259	135,194
下京	82,682	82,732	82,717	82,680	82,811
南	100,781	100,950	101,196	101,192	102,034
右京	204,135	203,878	203,992	203,670	202,193
西京	150,477	150,099	149,166	148,970	149,864
伏見	279,932	278,897	278,265	277,421	278,131
合計	1,474,735	1,472,027	1,468,980	1,466,264	1,464,890

※の年の人口は国勢調査結果、他は10月1日現在の推計人口（数値は国勢調査結果を踏まえ遡及修正済み）

世帯数推移

(各年 10 月 1 日現在)

年	28	29	30	令和元年	令和2年※
北	57,061	57,370	57,714	57,943	57,021
上京	47,250	47,485	47,712	48,042	47,955
左京	84,177	84,396	84,979	85,720	85,268
中京	60,079	60,671	61,176	61,721	60,597
東山	21,239	21,065	20,862	20,827	20,482
山科	60,696	61,084	61,600	62,263	64,265
下京	47,435	47,532	47,731	48,044	48,107
南	47,968	48,446	49,004	49,403	50,389
右京	95,297	96,246	97,217	97,900	97,658
西京	63,437	63,856	64,022	64,642	64,975
伏見	126,919	127,753	129,028	130,160	130,849
合計	711,558	715,904	721,045	726,665	727,566

※の年の人口は国勢調査結果、他は10月1日現在の推計世帯数（数値は国勢調査結果を踏まえ遡及修正済み）

